

第2回古川医療福祉設備振興財団 顕彰を受賞

医療・福祉等の施設及び設備において、設計、建築、開発、利用方法の考案等に関して優れた成果を挙げ、医療福祉等施設・設備産業の向上発展に対して特に功績顕著な方や団体に贈られる古川医療福祉設備振興財団顕彰をこの度当協会が受賞いたしました。

古川医療福祉設備振興財団は我が国におけるライフイノベーション（医療介護分野の革新）を促進させる為に、医療設備、病院設計・建築、医療機器、福祉機器、医療福祉情報等の領域に必要な助成を行い、以って広く社会に貢献、寄与することを目的として設立された一般財団法人です。

当協会の受賞は、「長年にわたる病院建築の研究・研修・指導による我が国の病院建築の発展」への貢献が評価されたものです。

表彰と贈呈式は、2月20日、リーガロイヤルホテル大阪で開催されました。

この受賞は本協会の創立以来の地道な活動が評価されたもので、ひとえに諸先輩ならびに会員の皆様方のご努力の賜であり、ここに厚く御礼申し上げます。

『情報シート集 2015』掲載作品募集のお知らせ

1996年に発行を始めた『保健・医療・福祉施設建築情報シート集』も、今年で20年目を迎えます。この事業は、会員の手がけられた最新施設の情報（基本データ、全階平面図など）を統一的なフォーマットに従ってご提出願ひ、これをそのまま1冊にまとめて実費で皆様にお頒けするものです。96年版から昨年の2014年版まで、毎年多数の最新施設を掲載し、貴重なデータ集となっています。情報を提供して下さった会員各位に厚く御礼申し上げます。

この事業の目的は、会員相互の情報交換と研鑽にあります。最近では専門分野の貴重な資料として行政や施設などの担当者が入手され、設計者選定に利用されるケースも増えています。会誌「医療福祉建築」の編集や見学施設の対象をピックアップする際に各委員会で活用されていることは言うまでもありません。さらに幅広い会員のエントリーを期待しております。

JIHa 情報委員会 委員長 竹宮 健司

記

応募資格：本協会会員

募集対象：2012年4月より2015年3月までの3年間に竣工した保健・医療・福祉施設で、情報価値のあるまとまった内容をもつ施設、あるいはテーマをもった増築・改築等。（前回までの情報シート集に未掲載のもの）

登録情報：施設名・所在地・設計者等のデータと全階平面図・写真等

頁数：1施設2・4・6頁のいずれか（フェイスシートを含む）

施設数：応募情報は、原則としてすべて掲載の予定ですが、応募数が非常に多い場合など、応募者と相談させて頂くことがあります。

応募方法：メールにて下記内容をお知らせ下さい。（一部予定も可）

- 1) 会員名、部署名
- 2) 担当者名
- 3) 担当者 E-Mail アドレス
- 4) 電話番号
- 5) 掲載を希望される施設名、それぞれの希望ページ数

応募宛先：E-mail ; office@jiha.sakura.ne.jp（件名を「情報シート2015掲載希望」として下さい）

応募締切：2015年4月8日（水）

原稿締切：2015年5月29日（金）（事務局宛にお送り下さい）

発行予定：2015年9月中旬

掲載料：無料（原稿料も無償とさせていただきます。）

頒布価格：10,000円前後を予定。ただし、A会員の作品掲載者には、1事務所につき1部を贈呈します。

提出方法：ご提出頂くのは、1頁目のフェイスシート用原稿データ（エクセルファイル）と2頁以降の版下です。フェイスシートのデータ（エクセルファイル）はCD-ROMに収録し、2頁以降はそのまま版下として使用できるものをご提出下さい。データ、版下の作成方法の詳細については、応募締切後、ご担当者宛に「記入要項」をメールにてお送りします。

**一般社団法人 日本医療福祉建築協会
報告書等のご案内**

入手ご希望の方はホームページよりお申し込みください。

□報告書 <http://www.jiha.jp/project/publication/researchreport.html#researchreport>

◆ 海外研修報告書『海外医療福祉建築研修 2013 研修報告書』

(コーディネーター：山下哲郎／訪問先：英国・ドイツ・フランス／A4 判カラー125 頁／頒価 4,320 円税込)

ロンドン、シュトゥットガルト、パリにて 10 施設を訪問。日本と類似した医療制度のフランス・ドイツと、国民保健サービス (NHS) を施行する英国の 3 国の、いずれも公的医療機関が主体の国々において、スクリーニング機能を担うクリニック、それを受けて予約診療を行う総合病院、特殊機能病院の実情を視察。各施設レポートに加え、病院建築のデザイン、光環境、インテリアなどに着目したレポートも充実している。

◆ 課題研究報告書『特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設の施設基準の条例制定に関する調査研究書』

(主査：村本一彦／2013 年／A4 判 88 頁／頒価 1,080 円税込)

平成 24 年 4 月 1 日に施行された『地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法規の整備に関する法律 (平成 23 年法律 37 号)』に基づき、老人福祉法及び介護保険法にかかる施設基準について、地方自治体ごとに独自に条例を設けて基準を定めることができるようになった。本研究では、主務官庁への聞き取り調査より調査対象を特別養護老人ホームと介護老人保健施設に絞り、自治体へのアンケート調査より独自基準の動向の分析を行い、報告書にまとめた。

◆ 課題研究報告書『超高齢社会の急性期病棟の運用と施設計画に関する研究報告書』

(主査：辻吉隆／2012 年／A4 判 246 頁／頒価 4,320 円税込)

世界に先駆け超高齢社会に突入したわが国では、65 歳以上の高齢入院患者の比率は現在 70% を超え、急性期病棟等において、高齢者特有の課題に対する運用及び施設計画上の対応が一段と要求されるようになってきている。本研究では、超高齢社会における急性期病棟計画の新たな展開を探るため、わが国の病棟の現状調査とあり方について考察を行った。

◆ 海外研修報告書『海外医療福祉建築研修 2011 研修報告書』

(コーディネーター：河口豊／訪問先：米国・カナダ／A4 判カラー102 頁／頒価 4,320 円税込)

米国のニューヨーク、ボストン、フィラデルフィア、そしてカナダのハミルトンにて 9 施設と設計事務所を訪問。米国を代表する病院の増改築、都市部での実現 1 号とされるユニットケア型高齢者施設、著名な建築事務所による高度治療施設等サステナブルな医療福祉施設を視察。ボストン建築家協会 (BSA) メンバーとの交流会レポート、並びに米国の医療制度体制、病院建築の計画とデザイン、家具、インテリアにおける昨今の米国病院建築事情が報告されている。

◆ 課題研究報告書『集中治療部門の運用と施設計画に関する研究報告書』

(主査：辻吉隆／2011 年／A4 判 260 頁／頒価 4,860 円税込)

本研究は、「ICU」を中心とする集中治療施設に関する現段階での実態と、運営者が見る現状の満足度および建築計画におけるあるべき姿について明らかにし、いわゆる施設基準とは異なる、設計のスタンダード策定に寄与することを目標としている。

◆ 課題研究報告書『病院の部門別面積に関する研究報告書』

(主査：川島浩孝／2009 年／A4 判 73 頁／頒価 4,320 円税込)

2001 年以降に竣工した病院の部門別面積に関するデータを分析することにより、既往研究の成果を現在の病院建築の状況に合わせた形で継承するとともに、設計ツールとしての部門別面積配分データのあり方を探ったもの。従来の 5 部門に「共用動線部」を加えた計 6 部門の大分類による「部門別面積算定ルール」を新たに設定するほか、病棟面積を除いた「病棟外面積に対する部門面積配分」や「病棟内機能別エリア」などの手法を提案・分析している。

◆ 課題研究データ CD『病院の部門別面積に関する研究データ CD』 (CD-ROM のみ)

(主査：川島浩孝／2012 年／CD-ROM／頒価 4,320 円税込)

2009 年の標記研究報告書発行後の詳細データ開示を望む声に応え、部門別面積研究の分析元の数値データを収録した CD。部門面積・単位面積については 22 病院、病棟面積については 19 病院を分析対象として、部門別実面積・病棟実面積・部門別単位面積を編集可能なエクセルデータで収録。設計等の参考にお役立てください。

◆ 課題研究報告書『病院における手術部の運用に関する研究報告書』

(主査：中山茂樹／2009年／A4判156頁／頒価3,780円税込)

手術部に対する建築計画上の課題は、以前とは大きく異なってきた。本研究では、注目すべき事例の視察やヒアリング、またシンポジウムや研究会における討論を通じて、病院手術部やこれと関係する HCU・ICU、あるいは外来手術を行う場において、実際にどのような運用がなされているのか、各部門間でどのような調整が必要なのか等に関する実情を明らかにしつつ、その将来像を考えるための課題を抽出した。

◆ 課題研究報告書『医療・福祉施設の設計者選定におけるプロポーザルコンペの実情に関する調査研究報告書』 (主査：中山茂樹／2007年／A4判109頁／頒価3,240円税込)

本調査は、近年契約された医療福祉施設の設計者選定において、その実情を明らかにした。同時に当協会が作成(2002年)したプロポーザルガイドラインとの整合性を確認するとともに、ガイドラインの実施を阻害している要因があるとすればそれが何かを明らかにし、公平で透明性の高い設計者選定に必要な事項を検討した。

◆ 課題研究報告書『重度身体障害者グループホームに関する実態調査報告書』

(主査：松田雄二／2007年／A4判103頁／頒価3,240円税込)

各自治体で独自に展開されてきた重度身体障害者グループホームに関し、東京都での12施設に対してヒアリングと観察調査による綿密な調査を実施、結果を整理したもの。入居者の身体状況や各施設の平面図など、いままでほとんど整理されることのなかった施設種別に関する情報を多数掲載。

◆ 課題研究報告書『～高齢者施設におけるエンド・オブ・ライフ～ 高齢者介護施設における重度化に関する研究報告書』 (主査：大原一興／2006年／A4判160頁／頒価3,240円税込)

特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型病床など、医療体制が異なる高齢者施設3施設において、入居者が死に至るまでのプロセスを詳細に記述。そこから医療・介護・家族などの関わり方を整理し、住まいに近づきつつある高齢者施設がエンド・オブ・ライフの場所として選択肢の1つとなるための検討事項を提示。

◆ 『塩原病院整備改築計画プロポーザルコンペ提案作品集』 (2004年／A4判68頁／頒価3,240円税込)

回復期リハビリテーション病棟を中心的な機能とする栃木県医師会温泉研究所附属塩原病院の改築に当たり、当協会の全面的な協力のもとに2003年に行われたプロポーザルに寄せられた提案29点と、募集要項、審査結果等を掲載。

◆ 課題研究報告書『新看護体系における看護単位の大きさに関する研究報告書』

(主査：筧淳夫／1999年／A4判85頁／頒価4,320円税込)

日本の病院では今なお1看護単位50床を標準とする通念が定着しているが、近年では病棟規模の根拠となる諸要因は大きく変化しつつある。近未来へ向けて新しい看護単位の姿を、看護・建築の両面から構造化して考察した研究報告書。

◆ 課題研究報告書『病院の地震対策の具体策に関する提言的研究報告書』

(主査：筧淳夫／1998年／A4判144頁／頒価4,320円税込)

大震災後への万全な対策を備えた病院の実現はなかなか困難であり、緊急時にも一定の機能を保持しうる現実的な対策を講じることが肝要となる。過去の研究実績に新しい研究成果を加え、施設に強固な耐震対策を施すための具体的かつ実施可能な対策を提言。

◆ 課題研究報告書『痴呆性高齢者グループホームの運営ならびに生活空間に関する研究報告書』

(主査：外山義／1998年／A4判130頁／頒価4,320円税込)

認知症という生活障害を有する高齢者が、あるグループホームに馴染んでいく過程を半年以上にわたって追跡しその日常生活を克明に記述し、ケアにおいて空間の果たす役割を浮き彫りにする事例研究。

◆ 課題研究報告書『兵庫県南部地震病院被災調査報告書』

(主査：中山茂樹／1996年／A4判190頁／頒価4,320円税込)

1995年1月、阪神・淡路地域を襲った直下型大地震の直後から、当協会は関連機関・団体とともに病院の被災調査を行った。調査対象は22病院、被災状況、復旧過程、災害に強い病院づくりのためのアイデアなどで構成されている。

□作品集

◆ 創立60周年記念作品集 ～医療福祉建築賞2004-2013～

(A4判125頁／頒価3,510円税込)

協会創立60周年を記念して過去10年の医療福祉建築賞受賞作品を1冊にまとめました。海外の方にもご覧いただけるように日英併記の作品集となっております。

□情報シート集 <http://www.jiha.jp/project/publication/researchreport.html#informationsheets>

※ 掲載情報：1) データシート（施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴）2) 全階平面図＋写真

- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2014』(A4判 657 頁/頒価：JIHA 会員 12,420 円 一般 24,840 円)
掲載施設：2011 年 4 月～2014 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 144 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2013』(A4判 603 頁/頒価：JIHA 会員 11,880 円 一般 23,760 円)
掲載施設：2010 年 4 月～2013 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 138 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2012』(A4判 481 頁/頒価：JIHA 会員 10,260 円 一般 20,520 円)
掲載施設：2009 年 4 月～2012 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 110 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2011』(A4判 494 頁/頒価：JIHA 会員 10,260 円 一般 20,520 円)
掲載施設：2008 年 4 月～2011 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 111 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2010』 **SOLD OUT**
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2009』 **SOLD OUT**
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2008』(A4判 545 頁/頒価：JIHA 会員 10,800 円 一般 21,600 円)
掲載施設：2005 年 4 月～2008 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 120 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2007』(A4判 733 頁/頒価：JIHA 会員 12,960 円 一般 25,920 円)
掲載施設：2004 年 4 月～2007 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 171 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2006』(A4判 751 頁/頒価：JIHA 会員 12,960 円 一般 25,920 円)
掲載施設：2003 年 4 月～2006 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 179 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2005』(A4判 585 頁/頒価：JIHA 会員 10,260 円 一般 20,520 円)
掲載施設：2002 年 4 月～2005 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 139 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2004』(A4判 613 頁/頒価：JIHA 会員 10,800 円 一般 21,600 円)
掲載施設：2001 年 4 月～2004 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 136 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2003』(A4判 505 頁/頒価：JIHA 会員 9,720 円 一般 19,440 円)
掲載施設：2000 年 4 月～2003 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 118 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2002』(A4判 561 頁/頒価：JIHA 会員 9,180 円 一般 18,360 円)
掲載施設：1999 年 4 月～2002 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 138 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2001』(A4判 600 頁/頒価：JIHA 会員 11,880 円 一般 23,760 円)
掲載施設：1998 年 4 月～2001 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 144 件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2000』(A4判 624 頁/頒価：JIHA 会員 12,420 円 一般 24,840 円)
掲載施設：1997 年 4 月～2000 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 150 件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1999』(A4判 578 頁/頒価：JIHA 会員 11,340 円 一般 22,680 円)
掲載施設：1996 年 4 月～1999 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 140 件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1998』(A4判 428 頁/頒価：JIHA 会員 10,368 円 一般 20,520 円)
掲載施設：1995 年 4 月～1998 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 111 件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1997』(A4判 537 頁/頒価：JIHA 会員 10,584 円 一般 21,060 円)
掲載施設：1994 年 4 月～1997 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 133 件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996』(A4判 539 頁/頒価：JIHA 会員 10,800 円 一般 21,600 円)
掲載施設：1993 年 4 月～1996 年 3 月に竣工した保健・医療・福祉施設 157 件

※表記の金額は税込価格となります。